

授精課通信
誕生!!
初授精産子
Vol. 8
令和3年5月10日



先月で、入社してからあっという間に1年が経ちました。1年を振り返ると、カーフ実習でクリプト発症、直腸検査、妊鑑テスト、授精師免許取得など様々なイベントが盛りだくさんな1年でした。そんな1年を締めくくるかのように、先月ついに、初授精した牛が生まれました!



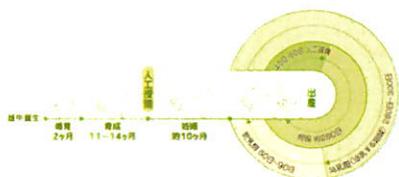
🐮初授精産子🐮

去年、初めて授精をやらせてもらった農家さんで、先月ホル♀の仔牛が無事に生まれました!
近づいたら寄ってきてくれて、僕の指をしゃぶる姿がとても可愛くて思わず連写してしまいました!
名前を付けようか迷いましたが、経済動物はペットではないのでやめました。
この仔牛が成長していくのは楽しみです、いつかこの牛に授精する日が来ると思うと切なくなります。

乳牛のライフサイクルについて

- ・ 哺育期
仔牛は産まれると母牛と離され、カーフハッチで育てられます。そして、初乳を飲んで細菌やウイルスから身を守る免疫を獲得します。
- ・ 育成期
仔牛は生後約2ヵ月で離乳し、12~13ヵ月で最初の授精をします。
- ・ 泌乳期
授精後、妊娠、出産した牛は、約280~300日間毎日搾乳します。そして出産から約40~60日から次の出産に向けた授精が始まります。
- ・ 乾乳期
搾乳を始めて280~300日たったら搾乳をストップし、次の分娩に備えて60~90日間休ませます。

牛は分娩、泌乳、乾乳のサイクルを1年1産を目指して繰り返します。



先月産まれた仔牛も農場に貢献できる立派な牛になってほしいです!



自分自身も、今まで以上に知識や技術を身に付けて農場に貢献できるように頑張ります!